

北上市ひまわり畑プロジェクト

(佐藤 孝志 北上市和賀町煤孫)

【取組内容】

- ・昨年度の提案型で採択されたひまわり畑プロジェクト（松井 克洋氏 東京都国立市 20代学生）のアイデアを実践するもの。
- ・遊休農地等に輪作品目としてひまわりを作付けし、農村の観光、労働、加工販売の脳副連携及び収穫した種の6次産業化等の一連の仕組みを作り、農福連携による横断的な地域活性化を図る。



生産に関して特に投資を要しない



小規模絵も園芸作物の輪作でも導入しやすい

土壌回復効果が期待できる



農地に戻した後は作物の収量増加が見込め、連作障害の対策に効果的

種の収穫、乾燥選別作業を障がい者施設利用者との連携により行う。



農福連携による地域活性化、ひまわり油の製造販売による6次産業化



遊休農地をひまわり畑として活用することで兼業農家の収益向上

【その他】

- ・市内各地をひまわり畑として景観形成することで、観光資源として役立て、インバウンド効果も期待できる



生産者



ひまわりの種を販売



売上

ひまわり油の製造
6次産業化

加工者

売上

加工品の販売

消費者

収穫
選別
作業

賃金

障がい者施設



農福連携

ひまわり畑
→景観向上及び観光資源化

北上市型純米パン原料のペースト開発

煤孫地区営農組合（北上市和賀町煤孫）

【取組内容】

- ・既存の水田を活用し、改めて米による収益確保を見直す必要があることから、新規需要米（米以外の穀物（小麦・大豆等）の代用として、用途を限定した米）を生産し米粉及び米粉ペーストに加工して米粉パン専門店へ卸販売を行う。
- ・米粉パンは味を優先しグルテン入りとし、米ペーストはノングルテンのパンにし、小麦アレルギー対応品として販売する。

既存の水田を利用し、
新規需要米を生産する

↓
新たな農地を確保する必要がなく水田なので労力が少なく取り組み易い

小麦アレルギー対策
への関心の高まり

↓
一般家庭向けにアレルギー対応の米粉教室の開催

米粉パン店で原料の
需要が拡大

↓
米粉、米粉ペーストを製造し、パン原料として専門店へ卸売

兼業農家が生産した新規需要米を買い取り、米粉への加工・販売を行い、兼業農家の収益向上を図る

【展開】

- ・新規需要米の面積を増やし、米粉の製造量の増大をはかる。
- ・アレルギー対応食品への関心を高めるため、小麦を使わない米粉パン、米粉スイーツ、蒸しパンなどのパン教室を開催
- ・米粉パン技術講習会（米粉パン専門店を目指す経営者向け）を開催

